
地域 vs 東京?

(じゃないような、、、)

東海インターネット協議会 理事

中京大学情報科学部 鈴木常彦

これからが地域情報の時代

- 市民本位の真のブロードバンド地域網
 - ThinClient（使いやすさとセキュリティ）
 - 医療、福祉、教育、etc
 - Remote Print（やっぱり紙）
 - 新聞、チラシ配信、回覧板、選挙
 - Distributed Storage（データセンターは陳腐化）
 - P2P(or Grid)型バックアップ互助会
 - Meme Computing（文化の棲み分け進化論）
 - 地域情報の自己組織化（地域指向SemanticWeb）
 - 地域の人々の輪（by FOAF）
 - ...くどくなりそうなので割愛

論点

1. 負荷分散 > 東京一極でトラフィックは捌けるか

なんで東京までのコストを地域が持つのか？ ましてや往復分まで、大阪への負荷分散が機能し始めているようだが、効果のほどは？

2. 危険分散 > 東京は迂回できるか？ DNSどうする？

3. 地域ルーティングは必要？、可能？

要は広帯域、低遅延なネットが欲しい。

どうすると(地方にとって)安いのか。

4. 地域でピアとトランジットを分離できるか

(技術的にも営業的にも)

論点

5. MANプロバイダはなぜでてこない。

エンドユーザ組織間ピアを提供するのは専用線マーケットを荒す？

6. 地域の努力でビジネスモデルは変えられるか。

東京とのトレード材料はあるか？

情報の価値は距離(身近さ)と時間(freshさ)に反比例する。

7. 結局、地域はなにを求めているか。

"The Paradox of the Best Network" なのかなあー

8. 地域は成熟できるか？

参考資料

地域インターネットの歴史

東海インターネット協議会紹介

<http://www.tokai-ic.or.jp/aisp20021205/>

地域ネットワーク一覧

<http://www.tokai-ic.or.jp/survey/2003/tic-regional-survey.html>

地域IXとひとことでも

1. 大手 対 大手(東京の分散)
 2. 大手の地域分 対 大手の地域分
 3. 大手 対 地域ISP
 4. 大手の地域分 対 地域ISP
 5. 大手 対 ユーザ網(行政、学術)あるいは地域DC
 6. ISP 対 CDN(低迷してるけどまだまだわかんない)
- 等々、、、

愛知の戦略（チラッと、、、）

- テクノリージョンを目指すリエゾンネットワーク
 - まずは学生支援！
 - 大学の7割が1.5Mbps以下、、、（悲しい）
 - 学生(宅)を大学に高速につなぐ。
 - 大学間も当然高速につなぐ。
 - 地域企業にも高速につなぐ(地域IX経由)
 - ブロードバンド網をどうやって大学につなぐ？
 - SINETと商用のマルチホームの難しさ
 - ピアしかない
 - 地域網屋さん(って誰?)にがんばってもらう

災害に対処するには

- ・ 経路を地域で閉じる。(大変?)
- ・ 経路の多重化
- ・ 無線網の整備
- ・ 地域ファイアーウォール (非現実的?)
- ・ DNSを地域でバックアップ。(大変。キャッシュ?)
- ・ 危険分散用DNS
- ・ 災害情報サイト(行政、マスコミ、NPO)の分散
- ・ I am Alive
- ・ GEOPRIVの活用 (with GIS)